

令和7年度山口県1型糖尿病患者会「山口会」講演会

謹啓

時下、皆さまにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

会場は昨年より「かめ福ホテル」の敷地内にある「かめ福オンプレイス」で開催しています。

通常は1型糖尿病患者さん自身の話を聴きながら、1型糖尿病についてより理解を深めて頂くことを目的としています。今回はいつもとは異なり、1型糖尿病の最新事情について話を聞くことにしました。

今回講演していただく、今川先生は世界で初めて「劇症1型糖尿病」を発見し、報告されました。大山のサマーキャンプにも医療スタッフとして参加されていました。1型糖尿病の研究や臨床に従事されています。堅苦しくなく、中学生のもわかるようなお話を講演の先生にお願いしています。日頃思っていることや疑問を自由に話しが出来るような会になればと思っています。

興味がある方は参加されてみませんか。多数のご参加お待ちしております。会場の準備のため、6月20日までに参加申し込みを下記の宛先までメール、またはFAXいただきますようよろしくお願いいたします。

もしも急遽中止になるようなことがあれば、クリニックのホームページに掲載し、参加の連絡をいただいた方にはメールや電話、FAXで連絡をする予定です。敬具

記

【日時】令和7年6月28日(土) 15:30より

【場所】湯田温泉 かめ福オンプレイス (2階、プリンスホール)

山口市湯田温泉 4-5-2 Tel:083-922-7000

(駐車場はホテル隣ガスト側の有料立体駐車場をご利用ください。割引券があります。)

【講演】15:30~17:30(講演90分、質疑応答30分)

「5年後の1型糖尿病」

大阪医科大学薬科大学 内科学1教室

教授 今川 彰久 先生

(演者自己紹介文)

「私はヒトインスリンとして速効型製剤と中間型製剤が、デバイスとしてペン型インスリン注入器が上市された頃に研修医として過ごしました。中間型インスリンの夜間低血糖に悩まされたのは昨日のことのようには覚えていますが、ブタやウシのインスリンで酷いアレルギーで苦慮した記憶はありません。その後1型糖尿病についての知見は加速度的に増え、治療手段も長足の進歩を見せています。ところが次の5年間はさらに状況が変化(好転)する可能性があると思っています。一医師、研究者として、現状をどのようにとらえ、将来を予測しているのか、お話しし、ご意見を伺いたいと思います。」

【連絡先】: ウェルネスクリニック 大久保正士までメールまたはFAXでお知らせください。

Mail: mokubo@wellness-cl.jp FAX: 0820-22-3939 HP: <http://www.wellness-cl.jp>

ウェルネスクリニック 〒742-0021 山口県柳井市柳井 1547-1 電話: 0820-22-1024

主催: 山口県1型糖尿病患者会「山口会」、ブルーサークル山口

単位申請中

日本糖尿病療養指導士 認定更新研修単位<第2群>0.5単位、山口糖尿病療養指導士 認定更新研修単位<第2群>1単位、日本医師会生涯教育制度2単位認定 CC 10が取得出来ます。